

ドセタキセル+プレドニゾン療法 (DTX+PSL)					
		Day			
薬剤名	用法用量	1	8	15	21
ドセタキセル (DTX)	75mg/m ² 点滴静注(1時間以上)	↓			
プレドニゾン (PSL)	1回5mg 1日2回 経口				

3週間毎 (PSLは連日服用)

基本的にはPD (憎悪) まで継続する。日本では明確な規定はない

【制吐対策】

①デキサメタゾン静注6.6mg Day1

【基本事項】

転移性・去勢抵抗性前立腺癌

【レジメンポイント】

①投与量の確認：治療開始前の好中球数が2,000/mm³未満のとき、投与を延期する

②DTX：肝障害時の減量基準

T-Bil> ULNで投与中止。AST、ALT> 1.5×ULNかつALP> 2.5×ULNで投与中止

③アルコール過敏症の確認

【相互作用】

アゾール系抗真菌薬やエリスロマイシン、クラリスロマイシン、シクロスポリン、ミダゾラム併用によりCYP3A4の阻害、またはDTXとの競合により、DTXの血中濃度が上昇し、副作用が強くあらわれることがある

【主な副作用】

アレルギー症状、浮腫、脱毛、白血球減少